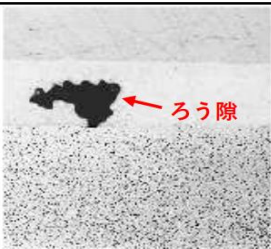
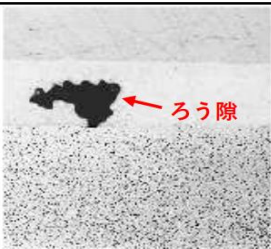


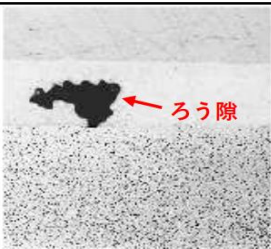

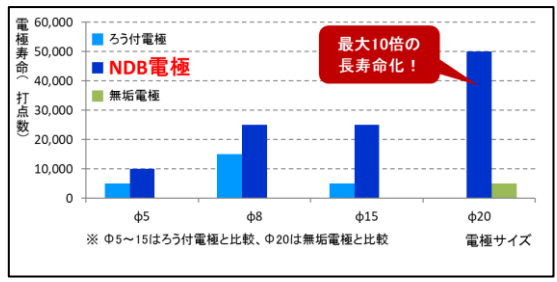


展示No	区分	<input type="checkbox"/> 部品 <input checked="" type="checkbox"/> 素材/材料 <input type="checkbox"/> 設備/装置 <input checked="" type="checkbox"/> 金型/治工具 <input type="checkbox"/> システム/ソフトウェア <input type="checkbox"/> その他()	
19	提案名	NDB法を適用したタングステン系抵抗溶接用電極	
会社名		所在地	
日本タングステン株式会社		佐賀県三養基郡基山町大字園部3173番地2	
連絡先		URL : https://www.nittan.co.jp/	
部署名 : 営業本部 営業企画部 商品企画グループ		Tel No. : 0942-50-0050	
担当名 : 平田		E-mail : hirata@nittan.co.jp	
主要取引先		海外対応	
矢崎部品(株) ニデック(株) (株)デンソー		<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 否	生産拠点国を記入

<< 提案内容 >>

提案の狙い <input checked="" type="checkbox"/> 原価低減 <input checked="" type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input checked="" type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input type="checkbox"/> その他()		適用可能な製品/分野 各種モーター ワイヤハーネス																	
従来		新技術・新工法																	
＜従来技法＞ ろう付け【間接接合】 <table border="1"> <tr> <td>特徴</td> <td> ・熱伝導性が低い ・ろう隙により接合品質が不安定 </td> </tr> <tr> <td>接合面積</td> <td>60～80%</td> </tr> <tr> <td>接合強度</td> <td>98MPa以上</td> </tr> <tr> <td>接合断面</td> <td>  </td> </tr> </table>		特徴	・熱伝導性が低い ・ろう隙により接合品質が不安定	接合面積	60～80%	接合強度	98MPa以上	接合断面		＜提案技法＞ NDB法【直接接合】 <table border="1"> <tr> <td>特徴</td> <td> ・熱伝導性が高い ・接合品質が安定している </td> </tr> <tr> <td>接合面積</td> <td>ほぼ100%(95%以上)</td> </tr> <tr> <td>接合強度</td> <td>127MPa以上</td> </tr> <tr> <td>接合断面</td> <td>  </td> </tr> </table>		特徴	・熱伝導性が高い ・接合品質が安定している	接合面積	ほぼ100%(95%以上)	接合強度	127MPa以上	接合断面	
特徴	・熱伝導性が低い ・ろう隙により接合品質が不安定																		
接合面積	60～80%																		
接合強度	98MPa以上																		
接合断面																			
特徴	・熱伝導性が高い ・接合品質が安定している																		
接合面積	ほぼ100%(95%以上)																		
接合強度	127MPa以上																		
接合断面																			
		【期待される導入効果】 電極の長寿命化: 冷却スピードの高速化・熱ダメージの極小化 生産性の向上 : ショットサイクルの高速化																	
		 <p>※ φ5～φ15はろう付電極と比較、φ20は無垢電極と比較</p>																	
セールスポイント(製造可能な精度/材質等) ・ お客様ご指定の形状、寸法での製作が可能 【ご参考】 最大製作可能サイズ(目安): 100×130×300(mm)		問題点(課題)と対応方法 ・ 外径が3mm以下の電極については、製作可否の検討が必要 ・ 電極部分の交換(シャンクの再利用)は不可、NDB電極自体の交換が必要																	
開発進度 (2025 年 10 月 現在)			パテント有無																
<input type="checkbox"/> アイデア, <input type="checkbox"/> 試作/実験, <input type="checkbox"/> 開発完了, <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了(採用: <input checked="" type="checkbox"/> 実績有, <input type="checkbox"/> 予定有, <input type="checkbox"/> 予定無)			無																
従来との比較	項目	コスト	質量	生産作業性	その他()														
	数値割合	最大50%低減	-	30%向上															